

## 南部丘陵の緑地保全に関する説明会における主な意見

### ■ 説明会概要

日 時：令和2年1月18日（土）午前10時から12時まで  
場 所：堺市立南図書館ホール（泉ヶ丘市民センター3階）  
参 加 者：86人

### ■ 主な意見

#### 緑地保全の取組の推進を求める意見

- ・自然や農業を守るため、ひいては地域住民の生活を守るためにも市が進める緑地保全制度には賛成である。市は住民の理解を得る努力を惜しまず緑地保全を進めてほしい。

#### 緑地保全の取組の進め方に対する意見

- ・行政が責任を持って、緑地保全を地権者との協働作業で進めていくという決意を示し、自然、農業、文化と一緒に守っていけるように、緑地保全の取り組みを進めてもらいたい。
- ・個人で緑地を保全していくのは難しい。市には制度的なバックアップをお願いしたい。
- ・緑地保全を進めるに当たり、多様な生き物の生息・生育地の調査を継続して行うべき。
- ・地権者の中には緑地保全の制度について勉強している人もいるが、そうでない人も多いため、丁寧な説明を行ってほしい。市からある程度の条件を出してもらえれば、私も緑地保全には賛成したいが、ボタンの掛け違いのないようにしてもらいたい。

#### 特別緑地保全地区の指定に対する意見

- ・特別緑地保全地区を指定していく際、土地所有者が納得できるような制度が必要。
- ・土地所有者には、特別緑地保全地区が指定されることによる損失補償などが必要。
- ・南部丘陵の緑地保全は都会の人間からの目線であり、市が勝手に住んでいる人の土地の価値を上下させるのはいかななものか。都会から見て緑が多いから特別緑地保全地区に指定しようという発想が問題。旧村がもっと豊かな生活ができるように整備すべき。
- ・緑地保全の指定をしていない場所は残土を埋められる可能性がある。特別緑地保全地区の指定を受けるまで、残土ビジネスで儲けることができるのではないかな。